

さくら

やさしく かしく たくましく

笑顔かがやく城西の子

学校だより特別号 R7.3.7

宇都宮市立城山西小学校長 松浦 好尚



ホームページ QRコード

学校存続への感謝を込めて それぞれの思いをつなげて次のステージへ ~卒業に寄せて~

本校が小規模特認校となって20年。ここ数年は毎年20名近い卒業生を送り出してきました。今年の卒業生19名は、17名が城山中学校へ2名が地元の中学校へ進みます。

城西での「つながり」は永遠です。また、卒業後も桜まつりにみんなが集えるよう学校が存続していかなければなりません。もしかすると、20年の間に無くなってしまったかもしれない本校が、今も100名以上の児童数で存続できていることへの「感謝」を感じずにはられません。

それは、当時の皆様の熱い思いが今も受け継がれているからです。

たくさんの思い出をもって、次のステージへと向かう子供たちには、城山西小学校が存続した理由をよく知ってもらいたいと思います。そして、この学校を守り、支え続けている方々がいるからこそ、存続しているということを忘れないでほしいと思います。

「気球搭乗体験」も子供たちに城山西小学校での思い出を永遠にもち続けてほしいという思いから、そして、思い出をもった子供たちは必ず将来の城山西小学校を守り支えてくれる大人になってくれるという思いから実現した行事です。卒業した保護者が「桜人」から、「桜守」に代わるように、将来にわたって、城山西小学校を守り支えてくれる大人になってくれることを願っています。



「みや遺産」認定看板



「古賀志の孝子桜まつり」 3月29日(土)30日(日)開催



創立150周年および小規模特認校20周年記念事業の幕開けとなる「古賀志の孝子桜まつり」が3月29日(土)30日(日)に開催されます。

3月29日(土)は、10時30分からオープニングセレモニーが行われ、新入生17名と転入生2名(新4年生・新5年生)の19名が挨拶をします。また、卒業した6年生19名の挨拶も予定しています。式典の中では、お箏の演奏をご披露します。曲は「桜舞曲」「校歌」「八木節」です。6年ぶりとなる全児童による演奏は、毛氈の上に100面以上のお箏が並ぶ壮大なパフォーマンスとなりますので、お楽しみに！

式典終了後には、「民話語り」。そして、翌30日(日)には、劇団「古賀志のこ」による「さくらが咲いた日」が午前と午後の2回上演されます。こちらもお楽しみに！さらに、和太鼓集団「楽」による演奏もあり、楽しいイベントとなります。

売店は、地域の農産物直売をはじめ、手打ちそば、焼きそば、飲み物などを販売し、お腹も心も、満腹・満開の桜まつりになることでしょう。保護者やOB・OGによる出店もあり、おみくじや水風船、ステンシルアートも楽しめます。お花の販売もありますので、楽しいひとときを過ごしていただけることでしょう。

【おまけ】

3月28日(金)のRADIO BERRY番組「ライジングフライデーの「とちぎまちネタリレー」」のコーナーで、桜まつりが紹介されることになっています。【3月28日(金)8:35~8:45放送予定】ぜひ、お聞きください(▽)/